

2020年1月から2023年4月までに

膠原病・リウマチ科に通院された方へ

当センターでは下記の臨床研究を実施しています。この研究の詳細についてお知りになりたい方は、問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の情報等をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

●研究の名称

リウマチ・膠原病における新型コロナウイルス感染症(COVID-19)レジストリ” Rheumatology COVID-19 Registry” を利用した多施設共同観察研究

●研究の対象

2020年1月から2023年4月末までに、本研究の研究協力施設において、①COVID-19と診断され、②リウマチ・膠原病を基礎疾患に有すると主治医により判断された成人患者（19歳以上）

●研究の期間

2020年1月から2023年4月まで

●研究の目的

日本人データの解析、海外との比較を行い、基礎疾患であるリウマチ・膠原病とCOVID-19の転帰との関係、使用していた医薬品との関係等について解析を行い、海外と比較した本邦における問題点を明らかにすることを目的とします。

●研究の方法

カルテから患者情報（性別、年齢）、リウマチ性疾患に関する情報、COVID-19に関する情報を抽出し、COVID-19の転帰を確認（もしくは同施設での診療を終了）した際に、電子症例報告書(RED Cap)を用いて、米国 University of California, San Francisco (UCSF) に所管されるリウマチ・膠原病患者におけるCOVID-19レジストリ（Rheumatology COVID-19 Registry）にWebにて情報を登録します。保管されたデータを Rheumatology COVID-19 Registry 管理者の The COVID-19 Global Rheumatology Alliance より提供を受け、本邦におけるCOVID-19の転帰と基礎疾患であるリウマチ・膠原病の関係、使用していた医薬品との関係等について解析し、COVID-19の転機に

関連する因子を同定し、海外データと比較解析します。

●研究に使用する試料・情報

- ①性別、COVID-19発症時の年齢、喫煙状況
- ②COVID-19の症状、臨床所見、合併症、治療状況
- ③基礎疾患であるリウマチ・膠原病の病名、併存疾患、活動性、治療状況

●研究組織

研究責任者：東邦大学医療センター大森病院膠原病科教授 南木敏宏
研究分担者：東邦大学医療センター大森病院リウマチ膠原病センターのHPを
ご覧ください。

<https://www.lab.toho-u.ac.jp/med/omori/kogen/patient/asking.html>

当センターの研究責任者：

東京健康長寿医療センター膠原病・リウマチ科 久保かなえ

●資料の入手または閲覧、開示

この研究に参加して下さった方々の個人情報の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の研究計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことができます。資料の閲覧を希望される方は、ご連絡ください。

また、ご本人等からの求めに応じて、保有する個人情報を開示します。情報の開示を希望される方は、ご連絡ください。

●お問い合わせ先

〒173-0015 東京都板橋区栄町 35 番 2 号

東京都健康長寿医療センター

膠原病・リウマチ科 久保 かなえ

連絡先：03-3964-1141 （09：00～17：00）